

前橋・高崎演劇フェスティバル週末、まち全体が劇場に

演劇で力を合わせて
まちの魅力伝えたい

演劇フェスティバル出演劇団の一つ、まえばし市民ミュージカル。この実行委員長を務める新陽一さんと、ダブルキャストのうちの一人で萩原朔太郎の詩に傾倒する女学生を演じる宮田汐理さんに話を伺いました。

「今回公演する演目は前橋空襲を題材にした演劇。戦争という状況の中でけなげに生きる人々の姿を、前橋市民だけでなく高崎市民などたくさんの方に伝えてほしい」と新さん。

「プロが入ることも多い市民ミュージカルですが、この劇団は全員がアマチュア。私たちは一年かけてたくさん練習してきました。特に今回は市外から見に来てくれる人が多いと思うので、ミュージカルを楽しんでもらえるよう、素晴らしい舞台にしたいです」と意気込んでいます。

実行委員長 新陽一さん

主演を任された宮田さんは、「自分は戦争を経験していないけれど、当時の人たちはこんな気持ちだったのかなと考えながら演じています。私たちの演劇で、自分と同じ年代の人にも戦争のことを知ってほしい」と話します。彼女が演じるのは女学生。つらい状況でも笑顔で生きようとする強い姿に注目です。

また、彼女は高崎市民。前橋と高崎が連携して一つのフェスティバルを作り上げることに対して、「協力して開催できるのはうれしい。今回の演劇フェスティバルで、高崎の劇団と一緒にまちの魅力伝えていきたいです」と声を弾ませます。

本番に向けて意欲を見せてくれた2人。演劇でまちを盛り上げる準備が着々と進んでいます。



主演を務める 宮田 汐理さん



市民招待公演バスツアー

群馬バス ☎027-364-3423

バスツアーで高崎の演劇を楽しみませんか。対象は市内在住か在学、在勤の4歳以上、40人（抽選）。費用は昼食代込みで2,000円です。

日時＝7月30日(日)午前11時～午後6時

集合場所＝JR前橋駅南口（表町二丁目）

申し込み＝5月31日(水)までに往復ハガキで。住所・氏名（4人まで）・年齢・電話番号を記入し、〒370-0073高崎市緑町三丁目2-3・群馬バス「前橋・高崎演劇フェスティバル観劇バスツアー係」へ

また、高崎市民対象にはまえばし市民ミュージカル「我愛你（ウォーアイニー）」の観劇を実施。前橋市民が高崎へ、高崎市民が前橋へ。市民の交流が行われます。

開催記念として市民招待公演バスツアーを開催。前橋市民向けに、群馬交響楽団の管弦楽が奏でる創作ミュージカル「愛をとりもどせ おこころ」の観劇と、高崎市役所で食べるランチ付きバスツアーを開催します。

市民同士の交流も

つ。長年愛されている物語やオリジナルの脚本など、本番に向けてそれぞれの団体が鋭意練習中。中核市同士で力を合わせて群馬の演劇を盛り上げていきます。

市民同士の交流も

つ。長年愛されている物語やオリジナルの脚本など、本番に向けてそれぞれの団体が鋭意練習中。中核市同士で力を合わせて群馬の演劇を盛り上げていきます。

市民同士の交流も

つ。長年愛されている物語やオリジナルの脚本など、本番に向けてそれぞれの団体が鋭意練習中。中核市同士で力を合わせて群馬の演劇を盛り上げていきます。

前橋と高崎で演劇
交流と魅力を生み出します

本市と高崎市の連携事業「前橋・高崎演劇フェスティバル」。両市内などで活動している演劇団体が、7月22日(土)から9月10日(日)までの毎週末に公演します。演劇フェスティバルが目指すのは、文化交流や市民交流を生み出し、地域に新たな魅力を作り出すこと。両市の若手職員によって提案されました。参加団体は両市合わせて8つ。長年愛されている物語やオリジナルの脚本など、本番に向けてそれぞれの団体が鋭意練習中。中核市同士で力を合わせて群馬の演劇を盛り上げていきます。

群馬文化国際課
☎027-898-6516